

よりよい社会づくりを目指すあなたのための

協働事例検討会

—取り組みから今、私たちができることとは—

令和5年3月23日（水）

14：00～16：00（受付13：30）

きらめきプラザ704室（岡山市北区南方2-13-1）

新型コロナウイルス感染拡大により地域社会での活動が制限され、つながりが希薄化せざるを得ない状況下で、さまざまな当事者を取り巻く環境も大きく変わってきました。孤立や孤独がより深刻さを増す中で、コロナ禍であっても、地域の店舗や関係機関、ボランティアと連携し、当事者支援や地域貢献活動に取り組む施設・団体があります。当日はゲストからの事例を交え、地域との協働による取組のポイントを改めて確認し、今、私たちができる取組について考えます。

Guest



前田 泰史さん

社会福祉法人報恩積善会
養護老人ホーム報恩積善会
事務長・ボランティア
コーディネーター

Guest



柚木 幸子さん

特定非営利活動法人
オカヤマビューティサミット
代表理事

コーディネーター

西村 ころろ（NPO法人岡山NPOセンター 参画推進センター所長）

社会福祉法人京都福祉サービス協会にて、法人内の各施設の職員研修担当、ボランティア担当、実習指導者として勤務。立命館大学サービスラーニングセンターで、学生の地域における活動と学びを支える仕事に従事した後、2014年にNPO法人岡山NPOセンターに入職、ゆうあいセンター勤務を経て、2018年より参画推進センター所長に就任。

主催：岡山県ボランティア・NPO活動支援センター（ゆうあいセンター）

お申込みは裏面をご覧ください。